



今 あなたの力が必要です

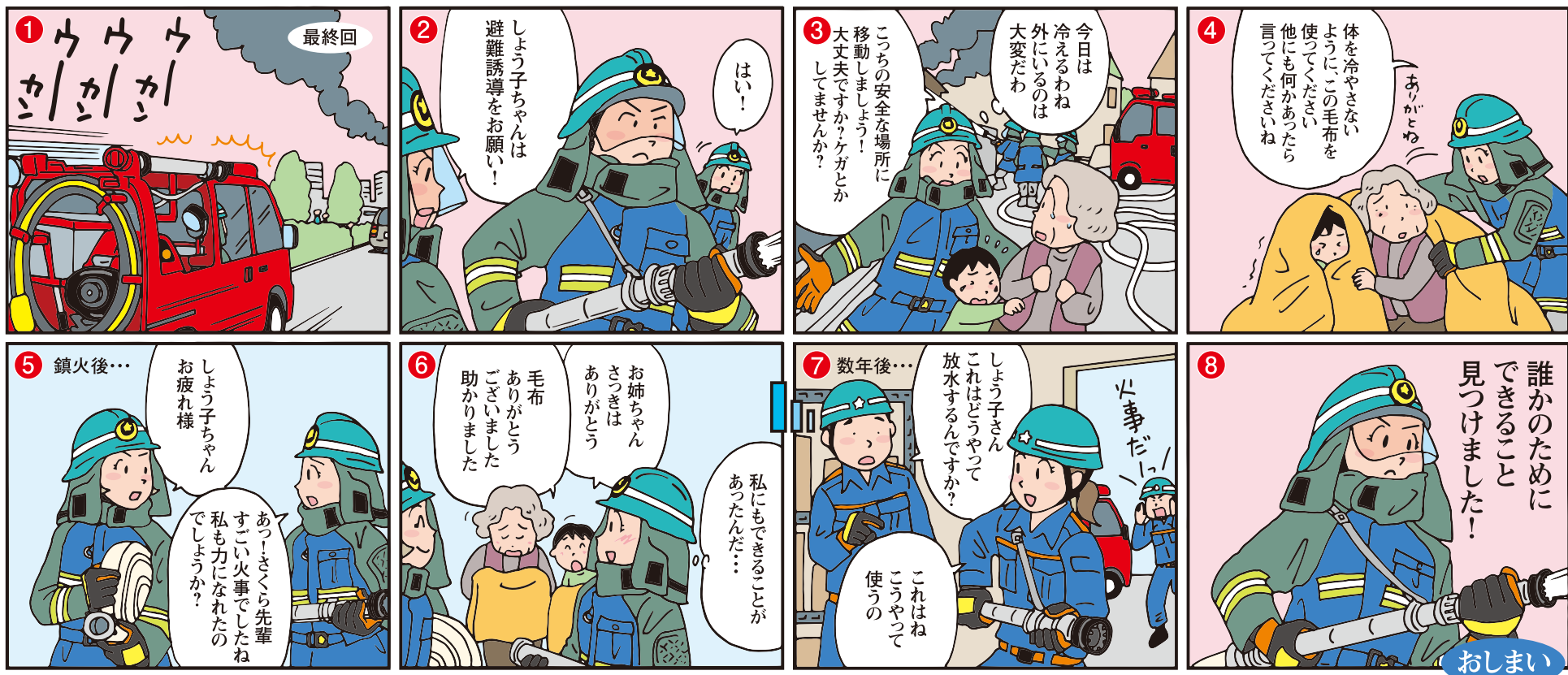


消防団員募集中!

前回までのあらすじ

大学生のしょう子ちゃんは、同じ大学のさくら先輩から消防団を紹介され、入団した。災害活動訓練を経験し、やる気になるしょう子ちゃんのもとに火災発生との連絡が届く…。欠かせない存在です。

しょう子ちゃん



しょう子ちゃんのように現場で活躍する消防団員をご紹介します!



地域の方とのふれあいや協力活動にやりがいを感じています!

上野消防団第3分団 団員 奥山ひかりさん

★入団した経緯

分団長だった祖父の退団を機に、母と叔母が入団しました。生き生きと活動している2人を見て、私も入団を決めました。

★消防団員としてのやりがい

地域の方や、普段の生活ではあまり関わらないであろう年代の方々とのお話やふれあいが楽しく、一緒に協力して活動することにやりがいを感じました。

★消防団についてひとこと

消防団というと堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、年齢・性別に関係なく協力して活動するので楽しいです。人生の先輩方に相談したり色々なアドバイスをいただいたりと交友関係も広がります。新しい自分にも出逢えるかもしれません!ぜひ私たちと一緒に活動しませんか!



消防団での体験を、多くの人に伝えたい。

立川市消防団第4分団 班長 中島拓海さん

地元の方達との交流が増えて、入団して非常に良かったと思っています。入団して5年が経ちますが、火災現場では激しく燃えている家屋を目の前にし、恐ろしく感じたことを今でも覚えています。この体験を多くの人に伝え、自分の住むまちで同じ様な事を起こさないための地域防災の要として、活動していきたいと思っています。



保育士の資格を活かして自分ができること!

青梅市消防団女性部 班長 藤井純子さん

青梅市に引っ越してきた時、地域との関わりを持ちたいと思い、消防団への入団を決めました。女性部では、地域の防災意識向上のため、保育園などでの幼児向けの防災紙芝居や寸劇、応急手当の普及業務などの活動を行っています。消防団で出会った仲間たちと、これからも地域との関わりを通じて、安全安心なまちづくりに貢献していきたいです。



災害での経験を活かして、活動していきます。

八王子市消防団第7分団 分団長 櫛田裕之さん

令和元年東日本台風(台風19号)に関連する災害では、団員を指揮しました。ほぼ同時刻に二件の土砂崩れが重なって発生した時には焦りましたが、団員の安全と人命最優先とする指示を出し、団員の懸命な活動により難局を乗り切ることが出来ました。この経験を活かし、これからも活動していきたいと思っています。



切り取ってご活用してください

■入団条件

・18歳以上の健康な方 ・消防団の区域に居住・勤務・通学している方

■消防団員の処遇

報酬: 年額報酬や出場手当の支給があります。

公務災害補償: 活動中に負傷した場合の様々な補償があります。

被服等の給貸与: 活動に必要な活動服や、制服等が支給されます。

退職報償金: 5年以上消防団活動を行った方が退団した時に支給されます。

表彰: 活動にあたって功労、功績があった場合に表彰されます。



消防団員募集



0120-119-588 9:00~17:00まで(土日を除く)

市町村の方は、各市町村の窓口までお問い合わせください。



<https://tokyo23city-syobodan.jp/>

東京消防団

詳しくは特別区消防団HPをご覧ください。

特別区消防団HPの
エントリーシートからも
入団に関する手続きが
できます。

さくら先輩



東日本大震災から10年・・・

～3.11を忘れない～

東日本大震災からまもなく10年となります。未曾有の被害をもたらした大災害は、多くの教訓と課題をもたらしました。あの時、胸に刻んだ教訓を忘れていませんか。



～自分の身を守る～

近年の大きな地震におけるケガの原因の約3～5割が家具類の転倒・落下・移動によるものでした。ケガのほかにも火災や避難障害が発生する危険があります。この機会に家具類の転倒・落下・移動防止対策の見直しをしましょう。



家具類の転倒等から自分の身を守ることで地域の方々を助けることにも繋がります。詳しくは東京消防庁のホームページやYouTube東京消防庁公式チャンネルの「地震に備えて」をご覧ください。

～地域で助けあう～

東日本大震災では、日頃からの備えの必要性が浮き彫りになり、この10年間で防火防災訓練に参加する方が増加しました。自分たちで「初期消火」、「救出・救助」、「応急手当」ができるようになれば、いざという時に共に助け合うことができますので、防災館での防災体験や、定期的な防火防災訓練をしましょう。また、コロナ禍でもYouTube東京消防庁公式チャンネルの「リモート防災訓練」を活用して訓練などをすることができます。



～公共機関や消防団と連携する～

東日本大震災において、被災地の消防団員による住民の避難誘導、消火活動、夜間の見回り等の地域の安全に貢献するための活動が実施され、大規模災害における消防団の重要性が再認識されました。自らを守り、共に助けあうことに加えて、被害をさらに抑えるためにも消防などの公共機関や消防団の活動にご理解・ご協力をお願いします。



～教訓から学び、備えること～

私たちは、東日本大震災から得たこれらの教訓を今後も風化させることなく、首都直下地震など次の災害に備える必要があります。いざという時に正しい行動ができるか、備えは十分か、10年前を思い出して防災対策を再確認してみましょう。

関連するページはこちら！



消防技術安全所 「検証成果発表会・業務公開」のご案内

消防技術安全所の取組を知っていただくため、業務公開と検証成果の発表会を開催します。

- ◆日程：令和3年4月17日(土)
- ◆場所：消防技術安全所(渋谷区幡ヶ谷1-13-20)

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、変更となる場合がございます。詳しくは令和3年3月中旬に消防技術安全所HPに掲載しますのでご覧ください。

消防技術安全所HP▶



春の火災予防運動

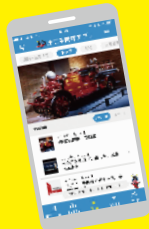
令和3年3月1日(月)～3月7日(日)

春の火災予防運動に伴い、「のん」さんを3月1日に実施するイベントの一日消防署長としてお迎えし、火災予防について呼びかけます。詳細についてはQRコードのリンク先をご確認ください。

YouTube東京消防庁公式チャンネルでは、のんさんが消火器の使い方を紹介する特別動画を配信しています。ぜひご覧ください！



令和3年春の火災予防運動ポスター▶



お住まいの地域の出火危険度や防災訓練の情報をいつでも・どこでも・簡単に入手！
緊急時にも役に立つ **東京消防庁公式アプリ**

無料

ダウンロードはこちら▶

東京消防庁 公式アプリ



日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語の対応(一部)

第40号
特別消防
レアカード
プレゼント！



お楽しみプレゼントコーナー

ご応募いただいた方の中から抽選で119名様に、「東京消防庁イロイロポーチ」をプレゼント!!



〈応募方法〉ハガキまたはメールに①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥紙面の感想をご記入のうえ、下記の宛先またはメールアドレスにご応募ください。
〒100-8119(住所不要)
東京消防庁広報課「広報とうきょう消防」編集担当
メールアドレス: oubo@tfd.metro.tokyo.jp

〈締切〉令和3年3月1日(月) 必着(応募はお1人様につき1枚といたします。〈当選発表〉プレゼントの発送をもって発表といたします。
※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選及びアンケート集計事務にのみ使用いたします。前回(第39号)プレゼントコーナーへのたくさんのご応募ありがとうございました。

たくさんのご応募お待ちしております！



病院？
救急車？

#7119 電話相談

つながらない場合は・・・

東京23区 03-3212-2323

多摩地区 042-521-2323

迷ったら

東京消防庁救急相談センター
東京消防庁・東京都医師会・東京都福祉保健局

24時間年中無休

東京消防庁ホームページ
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/>

東京消防庁
ホームページ

東京消防庁
モバイル
ホームページ

東京消防庁
ソーシャル
メディア

[Face book]
<http://www.facebook.com/TokyoFireDepartment>
[Twitter] @Tokyo_Fire_D
http://twitter.com/Tokyo_Fire_D

